

地方CR活動

宮城県協会

福祉巡回車寄贈

福祉巡回車・福祉募金寄贈式（目録贈呈）を行いました

宮城県協会（会長：谷 拓也 第一生命仙台総合支社長）は、1月22日、会員会社24社の約5900名を超える職員から寄せられた募金を財源に、約280万円の寄贈を行いました。

本年度は、大河原町社会福祉協議会に福祉巡回車を寄贈したほか、心のケア団体1団体、障がい者支援団体2団体、子ども食堂支援団体5団体に助成しました。さらに、東日本大震災の際に、全国からご支援をいただいた経緯から、石川県能登半島被災地支援として義援金を寄付しています。

贈呈式では、谷会長より各団体の代表から目録が手渡されて、寄贈を受けた団体の代表の皆さまから、感謝のお言葉をいただきました。

1989年度より行っている福祉巡回車の寄贈は、今年度で40台となりましたが、今後も引き続き、地域に寄り添った社会貢献活動を推進していきます。

